

## 「難しい日本語」

### 日本語教育の世界を表す語彙と表現

—日本語教育学専攻の修士論文

データベースからわかること—

石黒 圭

国立国語研究所

日本語教育研究・情報センター

- 「やさしい日本語」花盛りの時代
- 「難しい日本語」へのニーズも高まっている
- アカデミック・ジャパニーズ(学校の日本語)
- ビジネス・ジャパニーズ(職場の日本語)
- 留学生が日本人学生と伍してやっていく時代  
でさえない
- 留学生と日本人学生が切磋琢磨して、たが  
いの知的能力を伸ばしあう時代である

### 語彙教育の時代

- 「やさしい日本語」は**文法の簡略化**が中心
- 「難しい日本語」は**語彙の精緻化**が中心
- 高度な内容は**専門語彙**で表される。
- 森篤嗣(2016予定)『ニーズを踏まえた語彙シ  
ラバス』(略称『**語彙本**』)
- 中俣尚己(2016予定)『コーパスから始まる  
例文作り』くろしお出版(略称『**例文本**』)

### 専門語彙教育の勘どころ

- 専門語彙の**特殊性**  
専門語彙はかなり偏っている
- 専門語彙の**体系性**  
学習語彙—学術共通語彙—学術分野別語彙
- 専門語彙の**厳密性**  
専門語彙はわかりやすさより正確さを優先

### 専門語彙の形態素解析①

- 今回は、**日本語教育学**を専攻する国内の大  
学院に所属している／していた42名(うち留  
学生は20名)の修士論文をデータベースにし  
て分析した結果を紹介する。
- 日本語教育学の語彙の偏りを知るために  
**BCCWJと比較**。BCCWJの図書館・書籍・固定  
長を**参照コーパス**とし、対数尤度比を用いて  
日本語教育学の**特徴語**(数詞を除く名詞)を  
抽出した。:茶まめによる**形態素解析**

### 専門語彙の形態素解析②

- ざっくり分けると、専門語彙は次の4種類に分  
かれる
- 一つ目は**言語**に関わる語彙
- 二つ目は**教育**に関わる語彙
- 三つ目は**両者**に共通する(文化・社会などに  
関わる)語彙
- 四つ目は学術**基礎**語彙

## 日本語教育学分野の特徴語①

	見出し語	修論	BCCWJ		見出し語	修論	BCCWJ
1	語	13,962	1,938	13	使用	2,738	966
2	学習	6,382	317	14	表現	2,688	1,044
3	日本	13,144	8,846	15	名詞	1,714	134
4	母語	2,815	13	16	研究	3,341	2,256
5	詞	2,669	117	17	語彙	1,243	22
6	教育	3,847	1,384	18	結果	2,565	1,590
7	話者	2,182	14	19	動作	1,315	164
8	文	2,537	535	20	コメント	1,159	80
9	副詞	1,832	29	21	動詞	1,170	90
10	言語	2,316	410	22	外国	1,711	741
11	教師	2,282	442	23	表	1,767	865
12	調査	2,820	1,035	24	授業	1,252	267

## 日本語教育学分野の特徴語②

	見出し語	修論	BCCWJ		見出し語	修論	BCCWJ
25	留学	1,171	198	38	国語	840	87
26	対象	1,658	761	39	用法	742	37
27	呼称	931	42	40	例文	675	15
28	グループ	1,454	559	41	以下	1,341	756
29	場面	1,186	278	42	接続	868	163
30	名	1,594	791	43	主	1,025	332
31	分析	1,331	452	44	話し手	686	30
32	理解	1,784	1,103	45	回答	786	104
33	項目	1,010	203	46	漢語	639	14
34	例	1,817	1,343	47	会話	1,042	393
35	意味	2,525	2,736	49	教材	645	32
37	教科	1,005	227	50	聞き手	614	38

## 日本語教育学分野の特徴語③

	見出し語	修論	BCCWJ		見出し語	修論	BCCWJ
51	学校	1,880	2,012	63	数	922	523
52	后	538	17	64	教室	685	208
53	内容	1,296	1,001	65	文体	502	41
54	コミュニケーション	722	170	66	活動	1,343	1,311
55	頻度	569	46	67	敬語	506	50
56	文法	607	94	68	読み手	440	12
57	考察	657	141	69	能力	998	695
58	先行	577	71	70	質問	911	556
59	国籍	558	61	71	大学	1,526	1,749
60	書き手	503	29	72	中国	1,497	1,706
61	分類	727	241	73	外来	488	67
62	資料	958	565	74	筆者	605	190

## 日本語教育学分野の特徴語④

	見出し語	修論	BCCWJ		見出し語	修論	BCCWJ
75	文化	1,292	1,375	87	複合	428	60
76	作文	433	39	89	インタビュー	519	153
77	修飾	399	18	91	指導	816	599
78	文章	789	468	92	論文	595	256
79	習得	441	47	93	人稱	403	49
80	支援	655	279	94	文脈	417	61
81	経験	1,022	893	95	比較	816	619
82	点	1,636	2,249	97	生徒	743	512
83	学生	888	661	98	合計	477	140
84	児童	618	255	99	指摘	699	451
85	他	1,765	2,620	100	読解	323	11
86	説明	1,170	1,240				

## 特徴度では見えない狭義専門語

見出し語	頻度	見出し語	頻度
発話	1,403	協働	214
ストラテジー	692	共起	186
オノマトペ	472	品詞	177
他動	441	フィラー	144
助詞	418	文型	139
類別	367	文末	146
ピア	335	中称	141
数詞	304	ジグソー	132
コーパス	274	ニューカマー	105
有意	257	モダリティ	115
既習	226	後項	112
類義	224	間投	111

## 専門語彙の形態素解析(まとめ)

- 特徴語の上位には**言語学関連の語**が多く、下位になると**教育学関連の語**や**研究一般の語**が増えてくる。**社会・文化関連の語**は相対的に少ないが、一定数出現する。
- 難しい語は少なく、比較的易しい語で専門語が構成されている。ただし、狭義専門語では**外来語**を中心に難しめの語が目立つ。

## 専門語彙の複合語解析

- **形態素解析**は精度が高いが、抽出される単位が小さく、運用の実態がぼやけてしまうきらいがある。
- そうした弱点を補うため、**複合語抽出**を行い、出現頻度を調査した。
- 具体的には、KH Coderで、「前処理」⇒「複合語の検出」⇒「茶釜を利用」で抽出を行った。記号や中国語を省くなどの処理を施している。

## 日本語教育学分野の特徴複合語①

	見出し語	頻度		見出し語	頻度
1	学習者	2,617	11	外国人	322
2	日本語教育	859	12	日本語母語話者	314
3	母語話者	699	13	平均値	309
4	本研究	645	14	子どもたち	302
5	動作主	597	15	外来語	301
6	可能性	509	16	日本語学習	301
7	具体的	499	17	日本語教師	285
8	先行研究	475	18	一般的	268
9	日本語学習者	451	19	敬語表現	268
10	対象者	449	20	非母語話者	266

## 日本語教育学分野の特徴複合語②

	見出し語	頻度		見出し語	頻度
21	基本的	245	31	外国人児童生徒	187
22	複合名詞	237	32	ピア・レスポンス活動	180
23	問題点	231	33	協力者	176
24	使用頻度	228	34	積極的	176
25	数量類別詞	222	35	日本語指導	173
26	参加者	215	36	一人	168
27	可能表現	211	37	不満表明	167
28	本論文	206	38	グループ間	166
29	疑い文	196	39	日本人教師	165
30	話者	192	40	グループ内	159

## 日本語教育学分野の特徴複合語③

	見出し語	頻度		見出し語	頻度
41	困難さ	154	51	2名	140
42	肯定的	153	52	1名	139
43	タイ人日本語既習者	152	53	日本語力	138
44	ベトナム語	151	54	マレーシア人教師	136
45	留学経験	149	55	日本語能力	135
46	調査結果	146	56	本調査	133
47	アンケート調査	142	57	調査対象者	133
48	人間関係	141	58	使用率	128
49	1人	141	59	全体的	128
50	添付資料	141	60	質問項目	127

## 日本語教育学分野の特徴複合語④

	見出し語	頻度		見出し語	頻度
61	学習動機	126	71	20代	119
62	等分散	126	72	改善要求	116
63	漢語動詞	125	73	ポップカルチャー	115
64	第2章	124	74	人称表現	114
65	非母語話者教師	123	75	日本国内	114
66	自治会	123	76	表3	112
67	動作名詞	123	77	後項	112
68	自分自身	120	78	教科学習	109
69	日本社会	119	79	国語科教科書	109
70	必要性	119	80	客観的	108

## 日本語教育学分野の特徴複合語⑤

	見出し語	頻度		見出し語	頻度
81	コメント活動	108	91	新編日語	98
82	有意差	107	92	第1章	97
83	30代	106	93	因果関係	97
84	不自然さ	106	94	外国人生徒	97
85	第3章	105	95	親族呼称	96
86	2人	103	96	中国国内	96
87	表4	102	97	表5	95
88	文部科学省	101	98	収集年月日	94
89	類別詞	99	99	第4章	93
90	電話応対	99	100	調査紙	92

## 専門語彙の複合語解析(まとめ)

- 言語学関連の語が少なくなり、全体として**バランスよく**出現している。**学術基礎語**が増え、学習すべき語彙がより明確になっている。
- 学術専門語の範疇に入らない**一般語**も若干見られる。
- 単位が大きくなったぶん、実態はつかみやすくなった半面、**個々の論文の影響**を強く受けている印象がある。

## 専門語彙の個別的な問題

- ここまでは、専門語彙の**特殊性**と**体系性**を量的に見てきた。
- ここからは、専門語彙の**厳密性**を、質的に見ていくことにする。
- 専門語彙には悩ましい問題がある。ここでは、学習者から相談の多い**「本研究」「調査対象者」「母語」「学習者」とその類語**を取りあげ、類義語の使い分けに見られる問題を検討していきたい。

### 「本研究」「調査対象者」とその周辺

#### • 「本研究」とその周辺

	～研究	～論文	～論	～稿	～調査
本～	本研究 672	本論文 221	本論 51	本稿 149	本調査 149
この～	この研究 17	この論文 9	この論 1	この稿 0	この調査 47
拙～	拙研究 0	拙論文 0	拙論 0	拙稿 0	拙調査 0
小～	小研究 0	小論文 2	小論 0	小稿 0	小調査 1

#### • 「調査対象者」とその周辺(「被験者」は17)

	単独	調査～	研究～	実験～
～対象者	対象者 485	調査対象者 193	研究対象者 6	実験対象者 0
～協力者	協力者 185	調査協力者 55	研究協力者 6	実験協力者 0
～参加者	参加者 235	調査参加者 0	研究参加者 0	実験参加者 1

### 「母語」「学習者」とその周辺

#### • 「母語」とその周辺

母語	2815	母国語	59	自国語	0
第一言語	61	継承語	175		

#### • 「学習者」とその周辺

学習者	3846	学生	802	留学生	538
-----	------	----	-----	-----	-----

## 例文作成への示唆(まとめにかえて)

- **学習者のニーズ**を考えてデータベースを作り、ナマの専門の文章から量的に語彙を抽出し、例文を作成する。形態素解析と複合語抽出は一長一短なので、併用が望ましい。
- **学習者の声**に耳を傾け、学習者の困難点を質的に取りだし、手当を行う。
- **専門教員との連携**を重視し、専門例文作成にあたっては専門家のチェックを経る。